

# 小中一貫した教育 グランドデザイン

「自立した札幌人」の実現に向け、義務教育段階において「知・徳・体の調和のとれた育ち」の一層の充実を図る

スローガン 地域とともに「未来を創る人」を育てる9年間の学び

## 「学ぶ力」の育成

## 「豊かな心」の育成

## 「健やかな体」の育成

### めざす子ども像

目標を明確にもち、主体的に学習に取り組む子ども

人間性豊かな、思いやりと協力の心をもつ子ども

たくましく、自分の可能性に挑戦する子ども

### 伸ばしたい力

○自らの学習を計画し、粘り強く実践する力  
○自分で考え、自分の言葉で表現できる力

○自分を見つめ、自分を知り、自分を高める力  
○多様性を認め、協働し、互いを支え合う力

○失敗を恐れずに、困難なことに立ち向かう力  
○心身を鍛え、積極的に健康を保持増進する実践力

### 重点課題

・学習規律の定着と基礎学力の向上  
・子どもが主体的に取り組む授業の創造  
・キャリア教育の充実  
・家庭学習と読書活動の充実

・自他ともによさを認める場の充実  
・道徳科の授業の充実

・子どもの可能性を広げる活動の充実  
・自分自身の体づくりの意欲の向上  
・保健体育・食育指導の充実

### 9年間を見通した指導目標

・自分の将来と今の学びの関連を考える  
・論点を整理しながら意見を述べる  
・互いの考えを生かし合う

第三期

・協働的な活動を通して自己肯定感を高める  
・場や相手の立場を考え、自分の考えを言葉や行動で表現する  
・様々な出来事に思いを寄せ自分事として考える

中3  
2

・進路を見据えた自分の活動の可能性を広げる  
・主体的に自分自身の健康について考え、維持管理に努める  
・何事にも粘り強く取り組む

情報手段を主体的に活用し充実する

・学習規律の定着  
・自分で計画を立て、学習に取り組む  
・考えを整理して、さらに意見を述べ合う

第二期

・学校生活を通して自分のよさを認識し、他者のよさも認められる  
・他者の気持ちを理解する

中1  
小5

・健康的な生活習慣を身に付ける  
・何事にも前向きな気持ちをもって取り組む

情報手段を適切に活用する

・学習の約束を守る  
・家庭学習の習慣の定着  
・他の意見と関係づけ自分の考えを発言する

第一期

・友達との関わり合いの中で自分のよさと他者のよさや考えに気付く  
・他者の思いを聞く

小4  
1

・規則正しい生活リズムを身に付ける  
・運動の楽しさを実感する  
・失敗してもやり直す

情報機器の操作に慣れる

#### 〈課題探究的な学習〉

○資質・能力の明確化と教育課程への位置付け  
○授業研究・校内研修会・保護者啓発事業等の相互案内

小中連携の取組

#### 〈発達段階に応じた継続的な子ども理解〉

○学習規律・生活規律の統一  
○地域のリソース開発（外部人材の活用・地域素材の発掘）・HP等を活用した情報共有